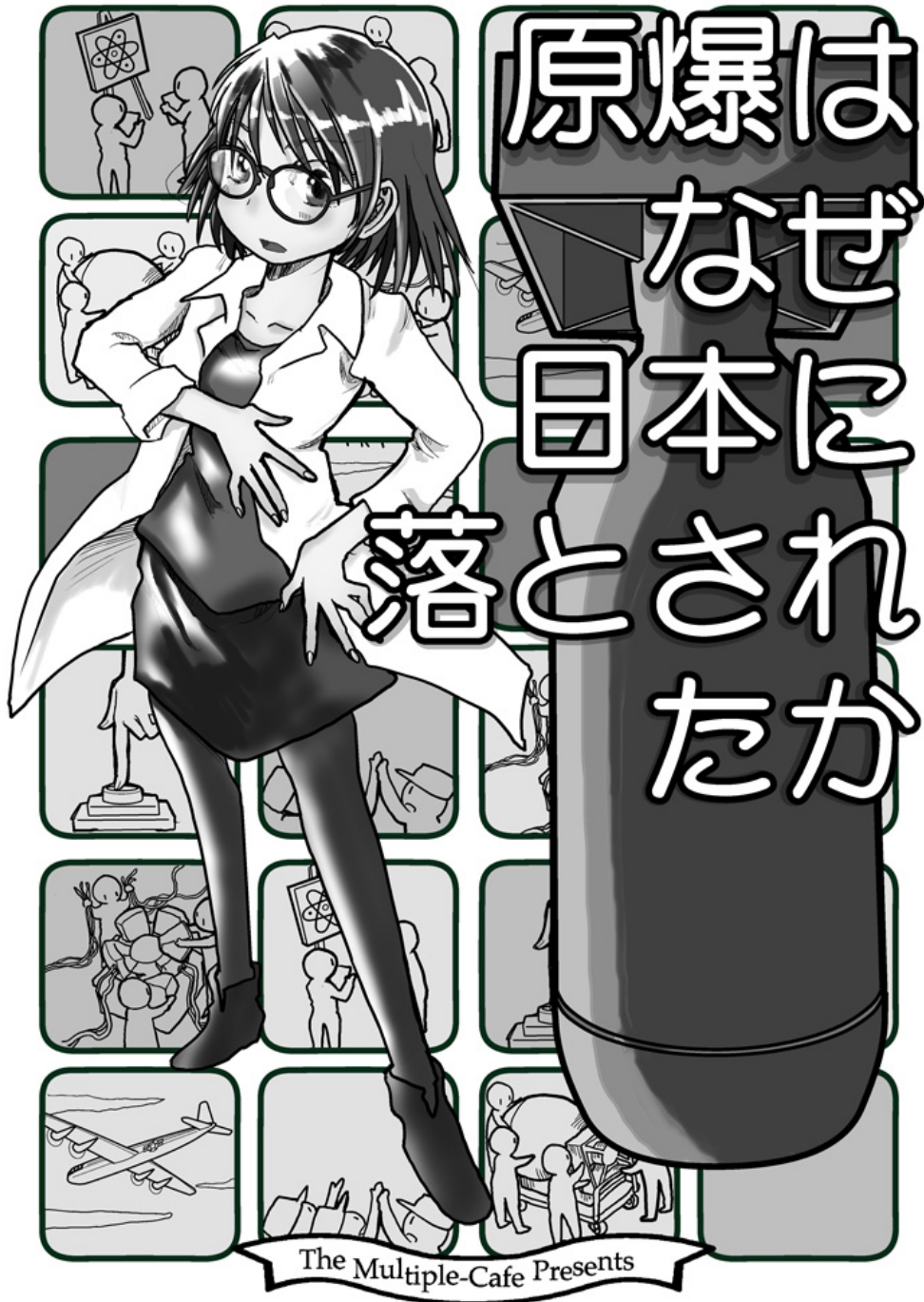


原爆は
なぜ
日本に
落とされたか

The Multiple-Cafe Presents



原爆はなぜ日本に落とされたか

<目次>

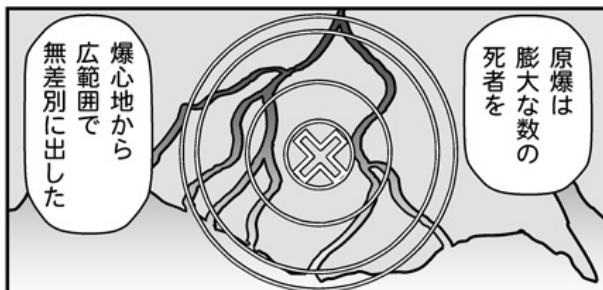
1「ただの理由」と「正当な理由」	…1
2「誰」が原爆を投下したか	…6
3大統領はどう考えたか	…11
4トルコ問題の罨	…15
5追い込まれた理由	…20
6原爆が投下されなかったら	…25
あとがき	…30

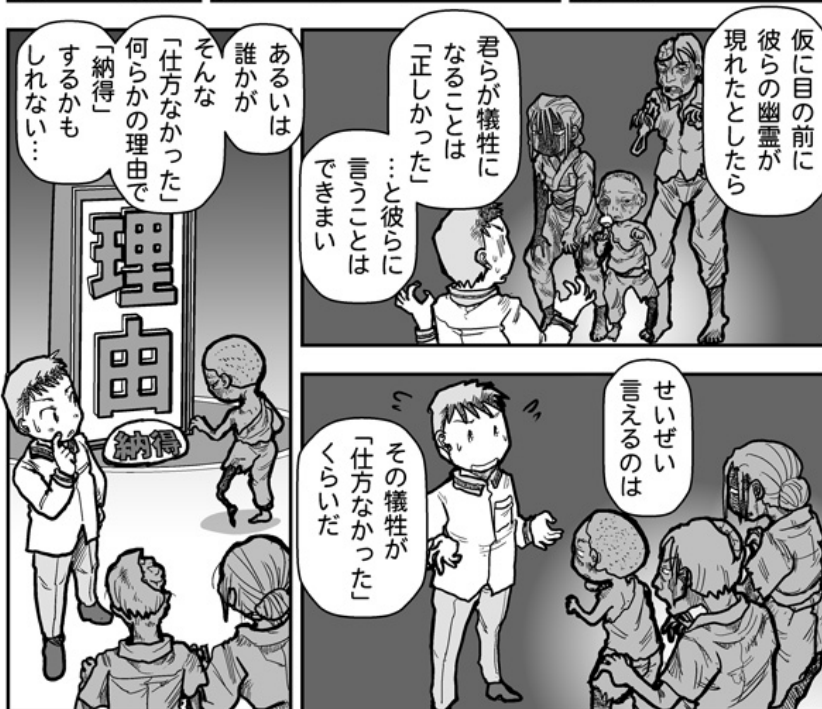


サークルカット
2023年12月Comitia146用



1 「ただの理由」と「正当な理由」

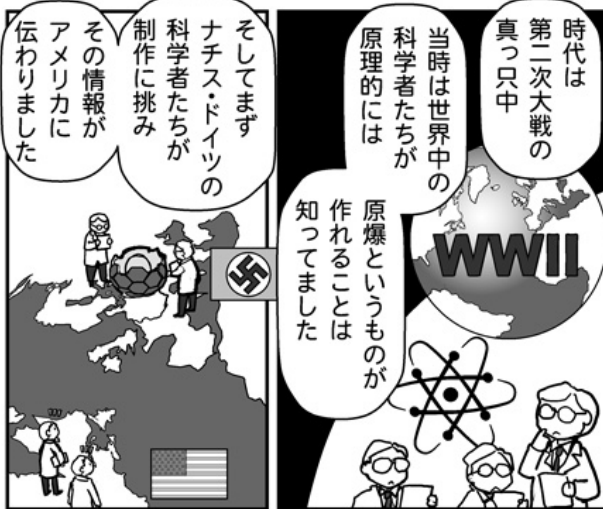
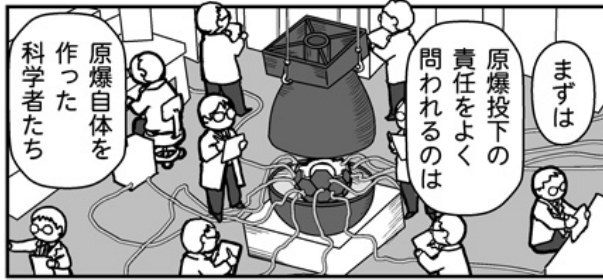








2 「誰」が原爆を投下したか





敵国ドイツが完成させれば味方側がそれで攻撃される

アメリカの科学者たちはそれを恐れ

自分たちが先に完成させねばと競争になりました

その後に原爆はアメリカで完成しますが

携わった科学者たちの多くは



そのままお蔵入りすると思っただけでしょう



しかしドイツ側は制作が滞り

双方とも未完成のまま1945年5月ドイツが降伏

ヨーロッパでの戦争は終結し原爆は使用されませんでした

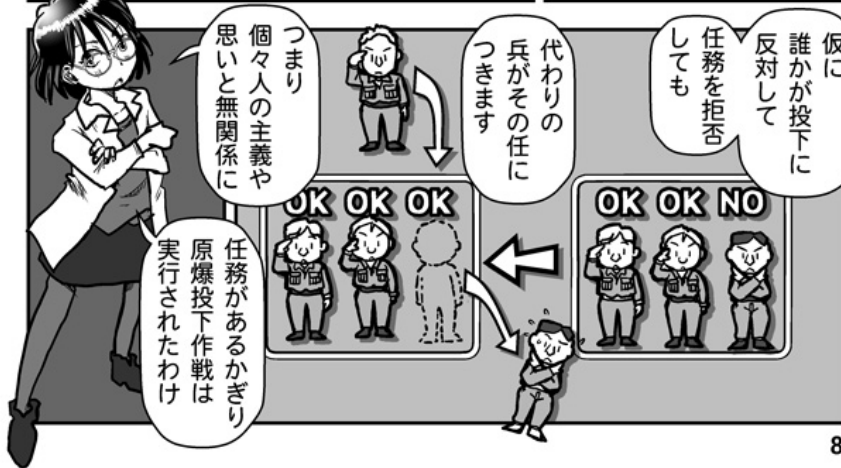
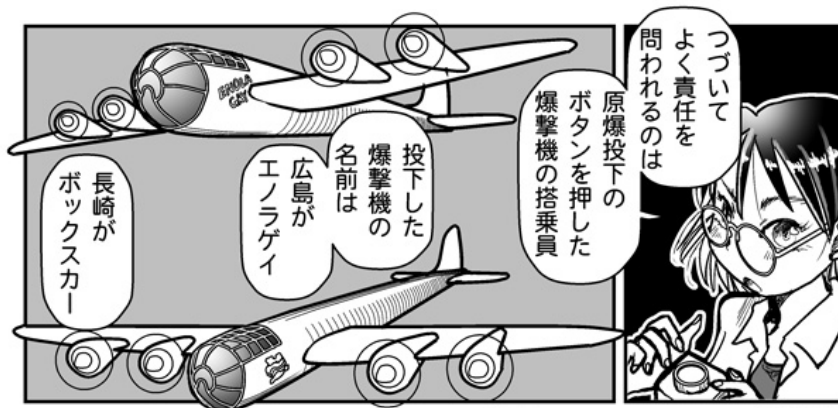


ところがそれはいつの間にか日本で使われ

ほとんどの科学者たちは投下後にそれを知りました

だから彼らを「原爆投下」の当事者として扱うのは

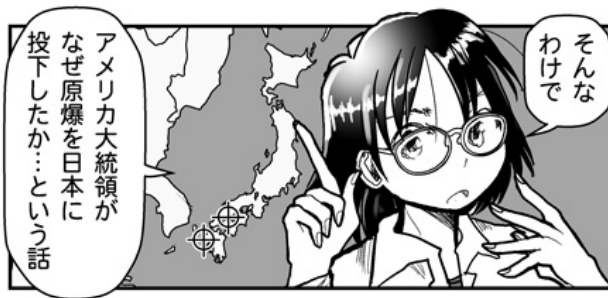
ちょっと難しいですね







3 大統領はどう考えたか









4 トロッコ問題の罠

1960年代に
イギリスの哲学者が
出題した倫理課題
「トロッコ問題」

線路を暴走する
トロッコの
行く手には

それに気づかない
5人の作業員が
います

しかし
その手前には
切替えレバーが

これをひけば
トロッコは別の
線路に行きます

フィリップパルス・フット
1920~2010

しかしそちらの
線路の先にも1人の
作業員がいる

さて…

分岐点に
いる人は
レバーを
ひくべき？

あるいは
そのまま
放置すべき？

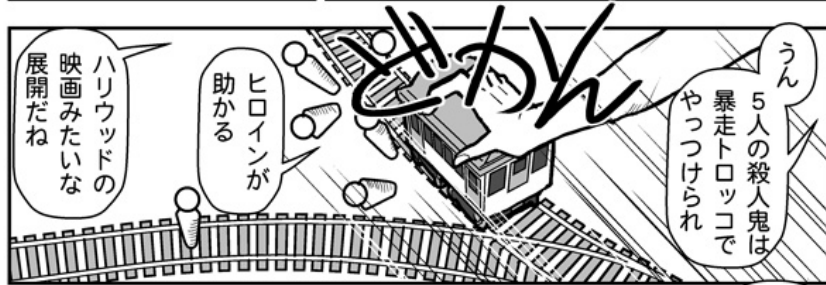
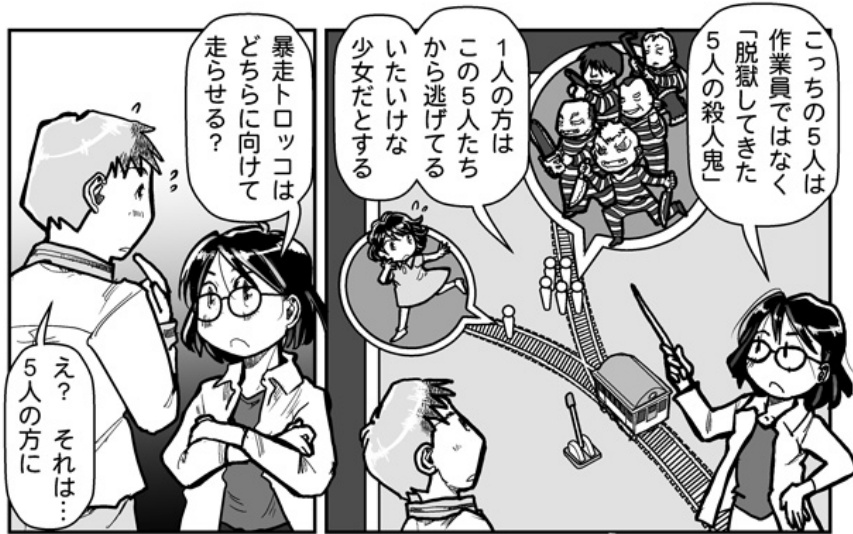
え？

え？

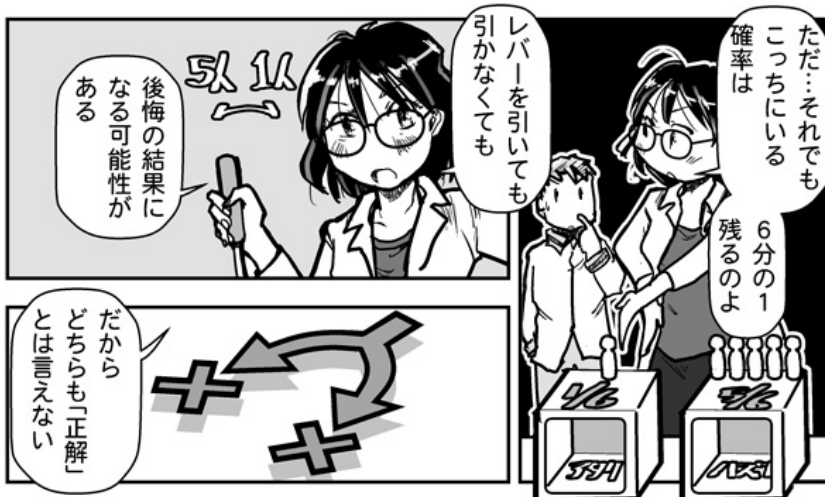
いや
1人が犠牲に
なっても5人が
助かるなら

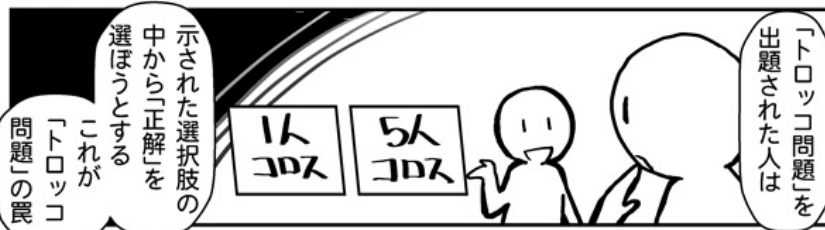
レバーをひく
べきでしょうか？

うん…そう
答えるよね
ではちょっと
問題を
いじるね



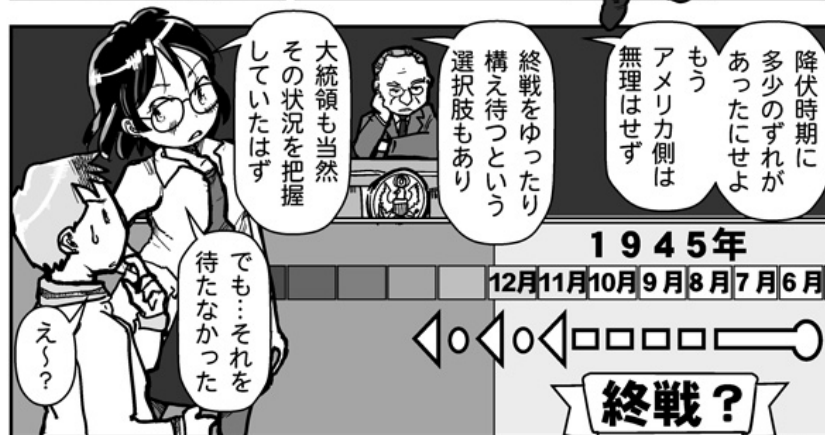






5 追い込まれた理由





1945年4月にソ連側から条約が破棄されたのよ

そして 広島と長崎の原爆投下にはさまれた8月8日にソ連は日本に宣戦布告

しかし実は 宣戦布告のこの日程を アメリカの大統領は知ってたのよ

中立条約

というか実は この日程は… 1945年2月のヤルタ会談で

英国・ソ連・米国の3国で決めたものだった

具体的には ドイツとの戦争の終了の90日後

ソ連は対日戦に参戦するという取り決め

つまり 原爆投下がこの前後だったのは偶然ではなく

おそらくソ連の本格参戦の前に アメリカ大統領が戦争に終止符を打つためだったと考えられるわけ

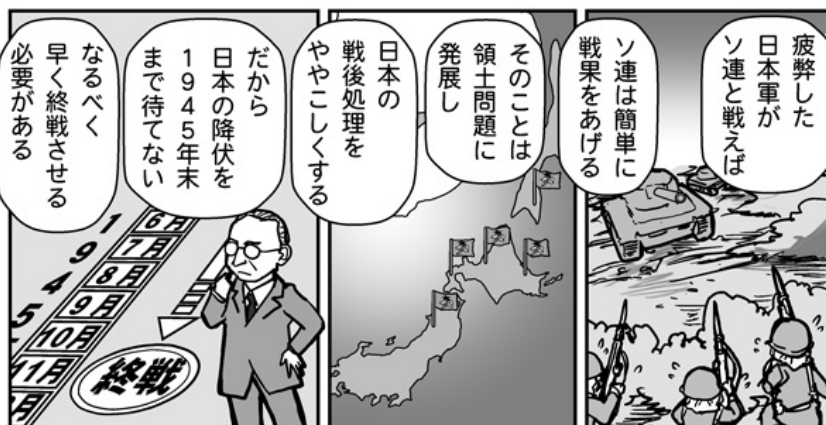
ドイツは 5月8日に降伏して その3ヶ月後が8月8日

5月8日

↓

8月8日

え? どういうこと?





これは
太平洋戦争を
最も早く
終戦に導ける
カード

そんな状況下の
7月16日に
原爆が完成



そして
ソ連の参戦前に
そのカードを
切るなら

大統領は
迷える時間は
あまりなかった
...ということ

略式年表

1941年

- 4月13日 ソ中立条約を締結
- 12月6日 真珠湾攻撃で太平洋戦争開始

↓

1945年

- 2月8日 ヤルタ会談 (英国 ソ連 米国)
- 4月5日 日ソ不可侵条約の破棄
- 4月12日 ルーズベルト死去 トルーマンに交代
- 5月8日 ドイツ降伏
- 7月16日 マンハッタン計画で原爆実験成功
- 8月6日 **広島**の原爆投下
- 8月8日 **ソ連**日本に宣戦布告
(ヤルタ会談での約束のドイツ降伏の3ヶ月後)
- 8月9日 **長崎**の原爆投下 ソ連侵攻開始
- 8月15日 終戦



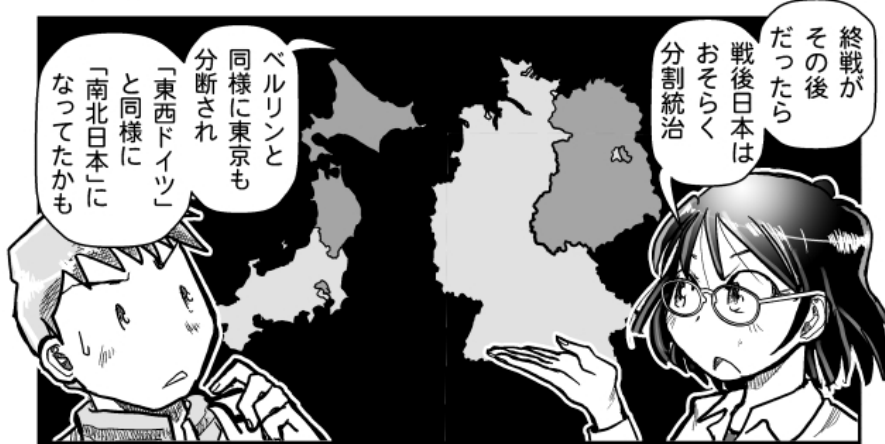
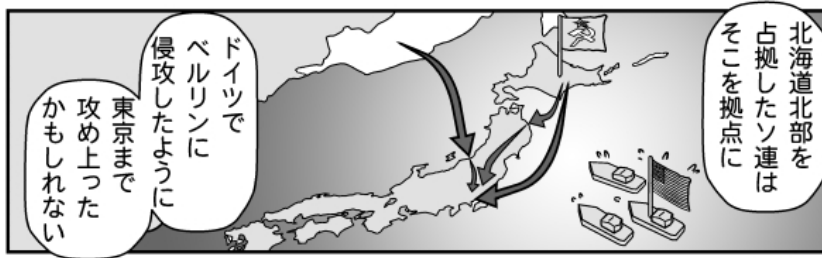
えっと
そうなる
大統領を
選択に
追い込んだ
ものって...

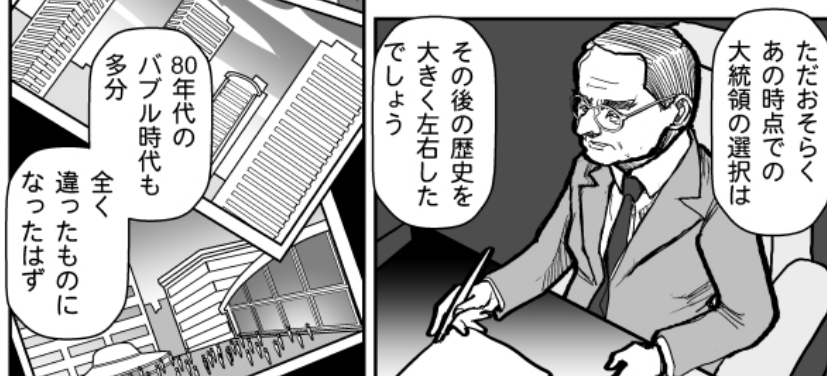
うん...
適切な期日
そして
ある意味
トルーマン
追い込んだのは
ルーズベルトだね

6 原爆が投下されてなかったら











自分のとらえ方を解明。

2003年9月にあったCOMITIA65見本誌読書会で衝撃的なマンガを読んだ記憶が今も鮮明に思い出されます。この時、この史代先生が読み切り短編「夕風の街」を小冊子にして見本誌提出していました。ご存知の方が多いと思いますが、広島原爆被爆者が主人公のお話で、後に続編の「桜の国」とともに単行本にまとめられ、手塚治虫文化賞を受賞した作品です。

読んで何より驚いたのは、私と同じく1960年代生まれの戦後世代が「原爆」というとても無いテーマに取り組んで、自分のマンガ法に収めていることでした。同世代の私ははたしていつか、こんな大きなテーマを自分の中に取り入れ、マンガとして出力できるものだろうか？と真剣に考えました。

それから20年後となります今年の夏、原爆制作を率いたアメリカの科学者が題材の映画がきっかけとなって、原爆の話題がSNSを一時期賑わせました。その際、この話題で私は友人と会話を交わしたのですが、ふと、自分はどうも他人とは少し違う観点をもっていることに気づきました。

そして、とりあえずその自分の中のそれを一度マンガに出してみようと思い、描いてみたのがこの作品です。マンガにする際に、まずはあまり脚色や演出を加えず、なるべく自分の中の「原爆」像をそのまま表出することを心がけました。

この作品は今後、これをベースにさらに踏み込んだ作品に私は昇華させるのか、あるいはここで終わりになるかは、いまのところわかりません。さしあたって、この作品を読んでのご意見、ご感想などありましたらぜひお聞かせ願いたいと思います。よろしくお願ひします。

なかせよしみ拝

補足 質問&回答

アメリカは都市を破壊せずとも原爆を日本近海に投下して日本軍に威力を見せつければ十分だったのでは？

原爆投下について
こういう意見をよく
みかけます



日本軍に
確認させる
という話ね

つまり
死者が出ない
投下ポイントと
日時を予告して

この意見の
問題点は
こういう事態が
起こる可能性
だと思っ
てるの

- 1) 予告ポイントに日本軍が迎撃を差し向る
- 2) 予告ポイントに日本軍が「人間の盾」を連れてくる
- 3) 威力を確認しても情報を日本軍が秘匿する



また他に
こういう意見も
見かけるけど

アメリカは原爆で2箇所も爆撃する必要はなく、1箇所の投下で十分だったのではないかな？

少なくとも
私には反論が
思いつかない

私もこちらは
真つ当な意見
だと思っ
てる

奥付

第23回 いっせい配信

創作同人

いっせい配信

「原爆はなぜ日本に落とされたか」

<<紙書籍版>> <<電子書籍版>>

初版:2023-12-03 初版:2023-11-03

印刷: くりえい社 発行元: まるかふえ電書

発行元: まるかふるCAFE 代表: なかせよしみ

代表: なかせよしみ y_nakase@nifty.com

http://www.ne.jp/asahi/ yoshimi/nakase/ https://mulcafe-densho.jimdofree.com

(C)Multiple-Cafe Digital 2023

原爆はなぜ日本に落とされたか

著 なかせよしみ

制 作 Puboo
発行所 デザインエッグ株式会社
